

1.3 なぜ図書館を使うの？

情報は図書、雑誌、インターネット、新聞などいろんな情報源から集めることができます。

けれども、どの情報源も万能というわけではありません。メリットやデメリットがあり、ある事柄を調べる時には威力を発揮する情報源も、別の事柄には使いづらいということが多々あります。

したがって、様々な種類の情報源に接することが必要になってきます。

けれども、「様々な」といっても個人の力には限界があります。読みたい本を自分でいちいち買っていたらお金もスペースも大変ですし、新聞もがんばってみて2, 3紙しか取れないでしょう。自宅でインターネットを使うとももちろんお金がかかります。

自分で情報を集めるって結構大変。。そんな時こそ図書館の出番です。

皆さんが今まで使っていた公共図書館にもたくさん本はありますが、大学の図書館では皆さんの勉強に役に立つ本を重点的に集めています。新聞も地方紙、全国紙、専門紙など色々あります。雑誌も、よく本屋さんで目に付くようなものだけでなく、専門的なものがたくさん揃っています。

読みたい本がなかったら、図書館に購入の申し込みもできます。

また、図書館では静かに勉強できる場所や、友達と相談しながら勉強できる部屋もあります。レポートを書いたりインターネットを使ったりできるパソコンもあります。

そして、何か困ったことがあったら、いつでも図書館員に尋ねてください。きっと役に立つヒントが得られることでしょう。

それでは、次の章で情報源の種類と特徴について学び、情報通への道を進みましょう！

